

会 議 録

会議名 (審議会等名)		令和 8 年度 第 1 回 相模原市下水道事業審議会		
事務局 (担当課)		下水道経営課 電話 0 4 2 - 7 0 7 - 1 8 4 0 (直通)		
開催日時		令和 8 年 7 月 2 1 日 (火) 1 4 時 3 0 分～1 6 時 1 2 分		
開催場所		相模原市立産業会館 4 階 特別会議室		
出席者	委 員	1 3 人 (別紙のとおり)		
	その他	0 人 (別紙のとおり)		
	事務局	1 2 人 (下水道部長、下水道経営課長、下水道料金課長、下水道保全課長、下水道整備課長、津久井下水道事務所長 ほかに 6 人)		
公開の可否		☒ 可 ☐ 不可 ☐ 一部不可	傍聴者数	0 人
公開不可・一部不可の場合は、その理由				
議 題		相模原市下水道事業審議会について 議題 (1) 会長及び副会長の選出について (2) 部会の設置について ア 設置概要 イ 委員の選出 報告事項 (1) 下水道事業の概要について (2) 下水道管路の全国特別重点調査の結果について (3) 津久井地域における汚水処理方法の見直しについて		

議 事 の 要 旨

事務局から、「別紙１ 附属機関の設置に関する条例（抜粋）」及び「別紙２ 相模原市下水道事業審議会規則」に基づいて、下水道事業審議会の設置目的、委員の任期及び委員構成等について説明を行った。

議題

議題１の会長及び副会長の選出について、石田委員から、会長を広田委員とし、副会長を広田会長が指名することが提案され、承認された。主な意見は次のとおり。

（石田委員）

会長は、昨年度に引き続き、武蔵大学経済学部の広田委員が良いと考える。副会長は、会長を補佐する役目のため、会長が指名するのがよいのではないか。

《異議等なし》

（事務局）

異議なしのため、新会長を広田委員にお願いする。

（広田委員）

前副会長は相模原市商工会議所から選出しており、今回も相模原市商工会議所から選出された入江委員にお願いしたい。

《異議等なし》

（事務局）

異議なしのため、新副会長を入江委員にお願いする。

議題（２）部会の設置について ア設置概要

事務局から「議題（２）部会の設置について ア設置概要」に基づいて、部会の設置概要等についての説明が行われた後、部会を組織することが提案され、承認された。承認までの主な流れは次のとおり。

（広田会長）

基本水量制や使用料体系の見直しについては、専門的な見地から多角的に意見を抽出、整理する必要があることから、事務局案の通り、部会を設置するということでよい。

《異議等なし》

(広田会長)

異議なしのため、事務局案のとおり部会を組織する。

議題（２） 部会の設置について イ委員の選出

広田会長から部会の構成員について提案され、承認された。承認までの主な流れは次のとおり。

(広田会長)

部会の構成員は、相模原市下水道事業審議会規則第 7 条第 2 項により、「会長が指名する」こととなっている。

令和 7 年度からの審議を引き続き行うことから、部会の委員を引き続き私と、青山委員、石田委員、碓井委員としてよいか。

下水道使用料の見直しについての専門的な議論を行うため、その前段で、分かりやすい資料づくりと議論の方向性の検討を行うためにこの部会を開いている。

《異議等なし》

(広田会長)

異議なしのため、提案した 4 名を部会の委員とする。

報告事項（１）下水道事業の概要について

事務局から「資料 1-1 下水道事業の概要について」及び「資料 1-2 下水道使用料の見直しに向けた検討について」に基づいて説明した後、質疑応答が行われた。

(渡邊委員)

下水道の維持管理を行うに当たり、業者に委託をしていると思うが、どのような方法で契約や委託をしているのか。

(下水道保全課長)

ポンプ場の維持管理については、基本的に数年に 1 度、一般競争入札を行っている。連続して同じ業者になることもあるが、特定の事業者に委託をすることはない。

下水道管の維持管理については、包括的民間委託というものを用地、4 年間で点検や調査、修繕などの業務をまとめて 1 つの契約として行っている。

(広田会長)

相模原市の下水道の維持管理について、イメージを掴みやすいように説明をすると、

相模原市の下水道は、市役所周辺と相模湖や津久井地区とで地理的条件が異なるため、維持管理の手法が異なっている。また、単独の処理場を持たないため、流域下水道での汚水処理にかかる費用を負担金として支払っている。下水道経営を長期的な視点で考えた場合には、経営状況が危うくなる可能性もあることから、下水道使用料の見直しについての議論を重ねてきたところである。

（渡邊委員）

現在は下水道管を分流式にしているため、汚水管を雨水の排水のために使うことはできないという理解でよいか。

（下水道経営課長）

委員のお考えのとおりである。

報告事項（２）下水道管路の全国特別重点調査の結果について

事務局から「資料２ 全国特別重点調査の進捗状況について」に基づいて説明が行われ、質疑応答が行われた。

（渡邊委員）

商業地域で人口密度が高く、道路が渋滞している交差点で、八潮市のような事故が起きうる場所が相模原市にもあるのか。

（下水道保全課長）

いわゆる緊急輸送道路と呼ばれる国道や県道を調査したが、本市では八潮市のような下水道管の老朽化による陥没が起こる状況ではない。

（渡邊委員）

下水道管の調査の仕方はどうなっているか。市が管理していない道路での空洞調査はどうしているのか。

（下水道保全課長）

雨水管の場合は、人が中に入って調査を行う。汚水管の場合は、カメラ調査を行う。空洞調査については、損傷があると判定された箇所だけ、道路上を車が走行して調査する。なお、国道１６号などの一部を除き、国道、県道も市で管理している。

（山村委員）

資料２の地図で、緊急度Ⅰと判定された下水道管は約３０メートルとのことだが、

この地図のどの部分が該当するのか。また、実際にひび割れが30メートルあるということか。

(下水道保全課長)

赤い実線の部分が緊急度Ⅰの該当する箇所である。

国の算定方法では、下水道管のひび割れの割合が多い人孔間1か所につき1メートルでカウントすることとなっている。つまり、本市では下水道管に約30か所のひび割れがあったということである。

また、このひび割れについては、八潮市のような危険性のあるひび割れではないことを確認している。

(碓井委員)

資料2については、重要な情報だと考えるが、公開する予定はあるか。

(下水道保全課長)

資料2については、令和8年4月21日に報道発表等で情報発信をしたが、危険度が低いことから、地図の公開はしていない。しかし、問い合わせがあれば、お示しする。

(広田会長)

つまり、「緊急度Ⅰ」とはいつでも、補修の優先度を高くすべき箇所が約30か所あったという理解でよいか。

(下水道保全課長)

委員のお考えのとおりである。

(石田委員)

「緊急度Ⅰ」と「緊急度Ⅱ」の管路について、今年の9月までに調査予定ということだが、下水道管のひび割れがどの程度か不明のため、空洞の有無も現時点では不明という理解でよいか。

(下水道保全課長)

今回の調査で判明したひび割れでは、空洞が発生する可能性は低いと考えているが、念のために調査を行うという程度である。

(山村委員)

水道管については、同様の調査は行っているのか。

(下水道経営課総括主幹)

本市の水道については、神奈川県企業団（県営水道）が管理しており、県営水道が委託した専門会社の調査員による漏水調査が給水区域全域の水道管は2年に1巡、基幹管路は毎年、昭和46年以前に埋設された国県道内の水道管などは年2回、線路の下に埋設された水道管は毎年実施されている。

水道は圧送されているため、調査をしなくても漏水が分かる。下水道は自然流下のため、漏水の調査をしないと分からないことから全国一斉調査を行ったものである。

※審議会後に神奈川県ホームページを確認したところ、相模原市内の水道管の漏水調査は定期的に行われていることが判明したため、県営水道による漏水調査の頻度を追記。

報告事項（3）津久井地域における汚水処理方法の見直しについて

事務局から「資料3 津久井地域における汚水処理計画の見直しについて」に基づいて説明が行われ、質疑応答が行われた。

(渡邊委員)

高度処理型浄化槽は何人くらいの規模まで対応可能か。

(津久井下水道事務所長)

規模によって様々な大きさが用意されている。一番小さい大きさが5人槽である。

(石田委員)

保守点検及び清掃について、個人が設置した場合の浄化槽の管理状況の実態はどうなっているのか。適正な管理がされていない場合の罰則等はあるか。

(津久井下水道事務所長)

保守点検及び清掃は法律で義務づけられているが、実態としては守られていないケースもある。市で点検等の状況は把握をしているため、適切な維持管理をお願いしている。罰則はない。

(石田委員)

浄化槽の使用料は、基本額（1,372円）に排水量に応じた加算額を加えた金額とのことだが、公共下水道の使用料と算定方法が違うのか。

(津久井下水道事務所長)

公共下水道の使用料と同じである。

下水道事業審議会委員出欠席名簿

	氏 名	所 属 等	備 考	出欠席
1	せきど ひとし 関戸 仁	相模原市自治会連合会(緑区)		出席
2	わりかし ひでき 割柏 秀規	相模原市自治会連合会(中央区)		出席
3	すずき しんじ 鈴木 真司	相模原市自治会連合会(南区)		出席
4	うちやま まさゆき 内山 雅之	相模原市農業協同組合		出席
5	いりえ いさお 入江 功	相模原商工会議所	副会長	出席
6	ふくはら のぶひろ 福原 信広	特定非営利活動法人男女共同参画 さがみはら		出席
7	やまむら あつお 山村 充夫	さがみはら消費者の会		出席
8	あおやま まさる 青山 勝	相模原の環境をよくする会		欠席
9	あおやま みつお 青山 光男	公益財団法人神奈川県下水道公社		出席
10	いしだ みつなり 石田 三成	東洋大学経済学部 准教授		出席
11	ひろた はるあき 広田 啓朗	武蔵大学経済学部 教授	会長	出席
12	うすい あつこ 碓井 敦子	日本公認会計士協会神奈川県会		出席
13	わたなべ とおる 渡邊 亨	公募委員		出席
14	まつむら ゆりこ 松村 ゆり子	公募委員		出席